

## ○ 改善の基本方針は何か。

- 1 社会的事象に関心をもって多面的・多角的に考察し、公正に判断する能力と態度を養い、社会的な見方や考え方を成長させることを一層重視する方向で改善を図る。
- 2 社会的事象に関する基礎的・基本的な知識、概念や技能を確実に習得させ、それらを活用する力や課題を探究する力を育成する観点から、
  - (1) 各学校段階の特質に応じて、習得すべき知識、概念の明確化を図る。
  - (2) コンピュータなども活用しながら、地図や統計など各種の資料から必要な情報を集めて読み取る。
  - (3) 社会的事象の意味、意義を解釈すること、事象の特色や事象間の関連を説明すること、自分の考えを論述すること。  
を一層重視する方向で改善を図る。  **言語活動の重視**
- 3 我が国及び世界の成り立ちや地域構成、今日の社会経済システム、様々な伝統や文化、宗教についての理解を通して、我が国の国土や歴史に対する愛情をはぐくみ、日本人としての自覚をもって国際社会で主体的に生きるとともに、持続可能な社会の実現を目指すなど、公共的な事柄に自ら参画していく資質や能力を育成することを重視する方向で改善を図る。

## ○ 改善の具体的事項は何か。

### (地理的分野)

- 1 世界の地理的認識を深めるため、世界各地の人々の生活と環境とのかかわりや世界の諸地域の多様性について学ぶ項目を設ける。
- 2 我が国の国土に対する認識を一層深めるため、日本の諸地域における特色ある事象を他の事象と有機的に関連付けて地域的特色をとらえることができるよう内容の改善を図る。
- 3 内容の全体を通して、地図の読図や作図などの地理的技能を身に付けさせることを一層重視する。
- 4 身近な地域の調査の学習において、諸課題を解決し地域の発展に貢献しようとする態度を養うことができるようにする。

### (歴史的分野)

- 1 我が国の歴史の大きな流れを理解させ、歴史について考察する力や説明する力を育てるため、各時代の特色や時代の転換にかかわる基本的な内容の定着を図り、課題追究的な学習を重視して改善を図る。
- 2 現代社会についての理解が深まるよう、近現代の学習を一層重視する。
- 3 身近な地域の歴史学習などの中で、様々な伝統や文化について学習させる。
- 4 我が国の歴史の背景にある世界の歴史の扱いを充実させる。
- 5 諸事象の意味や意義、事象間や地域間の関連などを追究して深く理解し自分の言葉で表現する学習を重視する。

### (公民的分野)

- 1 現代社会の理解を一層深めさせるとともに、よりよい社会の形成に参画する資質や能力を育成するため、次のような学習を重視して内容を構成する。
  - (1) 文化の役割を理解させる学習
  - (2) ルールや通貨の役割などを通して、政治、経済についての見方や考え方の基礎を一層養う学習
  - (3) 納税者としての自覚を養うとともに、持続可能な社会という視点から環境問題や少子高齢社会における社会保障と財政の問題などについて考えさせる学習
- 2 習得した概念を活用して諸事象の意義を解釈させたり事象間の関連を説明させること、自分の考えを論述させたり、議論などを通してお互いの考えを深めさせたりすることを重視する。